

ドリトルのダウンロード

- 本体パッケージを使うことでドリトルの基本機能を利用できます。
- 拡張パッケージを追加することで周辺装置を利用できます。

本体パッケージ

v3.2 正式版 2017/12/1)

- 通常はこれらのバージョンをダウンロードしてください。
- 標準機能に対応していますが音楽演奏には対応していません。
- 編集と実行が別ウィンドウ `dolittle.bat` またはタブ切り替え (`dolittle_tab.bat` で起動してください)。
- Windows7(32bit/64bit) Windows8.1(64bit) Windows10(64bit), Mac(10.12 Sierra) Linux(Ubuntu Raspbian Jessie)で動作を確認しています。
 - Windows用 (約130MB)
 - `dmg`に含まれる `Dolittle` を「アプリケーション」にコピーしてください。「アプリケーション」の「Dolittle」をDock(起動メニュー)に登録しておくとう便利です。
 - 初めてドリトルを起動したときに、ユーザーごとの「書類」フォルダの下に「Dolittle」というフォルダが作られます。
 - Studuinoなどの外部機器を制御する場合は、事前に管理者権限で次のコマンドを実行しておいてください `sudo mkdir /var/lock` `sudo chmod 777 /var/lock`
 - Linux用 (約8MB)
 - `dolittle.sh` で起動してください。
 - ラズベリーパイ用 (約7MB)
 - Raspbian Jessie(Raspberry Pi2 および3)で動作を確認しています `sudo dpkg -i dolittle32rp.deb` でインストールするとメニューにドリトルが表示されます。
- 以下は音楽演奏が必要な場合にのみ使用してください。
- Java6を使用しており、標準機能の一部が使えないことがあります。
- タブ切り替え (`dolittle_tab.bat` で起動してください)。
 - Windows用 (約104MB)

V3.22 開発版 2018/1/2)

- 開発中の機能が含まれたテスト版です。
 - 正式版 V3.2 から、次の内容が修正されています。
 - 統計機能の追加。
 - Windows用 (約130MB)
 - Mac用 (約130MB)

追加パッケージ

- 機能の詳細はパッケージ内の「`readme.txt`」をご覧ください。
- MYUロボ制御ライブラリ V1.0 Windows
 - スタジオ ミュウ社製コンピュータ MYUROBO-1A MYUUSB-1A に対応しています。

- [MYUロボ制御ライブラリ](#)
- [ESPr制御ライブラリ](#) V0.1 Windows
 - ESPr Developerに対応しています。本ライブラリはα版です。十分な動作検証は行われていません。
 - [ESPr制御ライブラリ](#)

From:

<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:

<https://dolittle.eplang.jp/download?rev=1514807160>

Last update: **2018/01/01 20:46**

